

## 第2回 平取町議会 住民懇談会 開催

平成26年10月16日(木)午前10時より、貫気別生活館において「よちよちサークル(白杵 忍代表)」の会員6名と議会議員11名(鈴木、安田、櫻井、丹野、四戸、松澤、千葉、松原、山田、藤澤、平村)が懇談いたしました。

懇談内容は、次のとおりです。

### (1) 町長との懇談「ひざびらとり」の内容について

#### よちよちサークル

「びらとり温泉 ゆから」と遊具のある公園との間に危険防止柵を設置してほしい、温泉施設内に、キッズコーナーを設けるか、旧温泉施設や旧荷負小学校を子どもと保護者のふれあいの施設とすることはできないのかとこれまで要望してきました。危険防止柵についてはすぐに対応してくださり、大変ありがたく思っています。温泉内にはキッズコーナーを設置していただき、また別室の利用も可能としていただきましたが、スペースが狭い、その都度予約が必要である、先客がある場合は使えないなど多少不満を感じています。

また、子どもと保護者のための施設は、できるだけ各地にある施設を利用してほしいこと、旧温泉施設や旧荷負小学校の利活用については現段階では、白紙の状態であると言われました。

#### 議会

基本的には地元住人の意向の下に施設をどう運営していくかを図っていきますが、以前計画されていた福祉関係施設設置の話が流れて以来、利用については全くの白紙状態で全てはこれからである事を確認いただきました。それに伴い子どもと保護者の施設についても、今後委員会での検討材料とすることとしました。

#### よちよちサークル

貫気別町民公園の仮設トイレ3基のうち1基だけが洋式ですが以前はいつも汚れており、子どもたちと公園に遊びに来ても使うのをためらっていました。最近では、きれいになってはいるのですがやはり水洗トイレを設置していただけないのか町長に要望したところ、近くに水洗トイレがあることなどを理由に設置は難しいとの回答でした。

もし設置していただければ掃除を含めたトイレの管理にも自分たちが積極的に関わっていくことも考えています。

#### 議会

貫気別地区のゲートボール場に水洗トイレを設置すると各地域に設置要望が 広がり大きな財政負担になっていくこと、今では清潔で機能的な仮設の水洗トイレもあることを説明したところ理解を得られたため、その設置に向けて委員会で話し合ってみることとしました。

## (2) 子育てしやすい環境づくりについて

### よちよちサークル

出産祝い金についてですが、第一子、第二子の出産時に15万円ずつ支給されることになっていますが、他町へ転出される可能性もあるので全額を一度に支給するのではなく、分割して翌年の誕生日などに支給してはいかがでしょうか。また一部を商品券で渡せば少しでも地元の経済に貢献できると思います。また、例えば支給額を減額して、その分を任意接種である「おたふくかぜ」や「みずぼうそう」の予防接種の際に補助金として支給するというのも考えられるのではないのでしょうか。

### 議会

祝い金の支給額や方法については、これまで何度か議論されてはきましたが、ことに任意の予防接種の補助については過去に一度も議論の対象となっておらず、改めて貴重な意見として委員会に持ち帰ることとしました。

### よちよちサークル

保育料についてですが、他の地域と比べ高いのではないのでしょうか。地域差があるのはなぜですか。

### 議会

当町の保育料は全道的に見ても決して高くなく、また、法人である常設保育所（認可）と町営のへき地保育所（認可外）では、保育内容、基準も異なるため大きな差が出ることを説明し、理解を得ました。しかし保育所の選択が難しい環境にあることから、やはり地域差の出ない方法を考えてほしいとの意見をいただき委員会において検討することとしました。



他にも、町立病院の建設に関しては、構想が決定する前に小さな子を持つ親やお年よりの生の声を聞く場を設けてほしいこと、町職員、医療関係者に対する挨拶、声かけなどの接遇に関しての不満などを住民の切実な声として町長へ届けることを約束し、会を閉じました。

**議会住民懇談会は「いつでも」「どこへでも」をモットーに皆さんのご都合に合わせて開催します。どしどしお申込み下さい！**  
**詳しくは議会事務局まで。 電話 2-2227**